

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	宮崎大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ミヤザキダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F145110111523
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	宮崎県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	国立大学
	科目名	長期インターンシップ
	学部・研究科等名	工学研究科修士課程電気電子工学専攻
	担当教職員名・役職	淡野 公一・教授
	受講者数実績年度	令和2年度
	受講者数※インターンシップ参加者数	1
	受入企業等数	1
	受入企業等名	新日本無線株式会社
	インターンシップの分類	1.長期(概ね1か月以上)インターンシップ 7.大学院生を対象とした研究インターンシップ 8.大企業・グローバル企業でのインターンシップ 11.その他
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	3.当該インターンシップは、専門教育科目として実施している 6.当該インターンシップは、選択科目として実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているインターンシップの内容	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次	大学院 修士1年
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数	大学院 2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている
		2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている
		4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容		

	3-2-2.該当する事後学習の内容	2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	マナー教育, 守秘義務, 就業規則, 安全衛生管理, 知財の取り扱い
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	実施内容の振り返り, 実施内容に関する報告会(プレゼンテーション)
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	4.その他
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	定量化は難しいが、評価項目を決めており、最終的なプレゼンテーションを通して採点し、評価している。
	4-3.上記回答内容に関する詳細	
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合	夏休みを活用し、事前、事後の指導を含め、2単位相当の時間を確保している。
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	
問い合わせ先	大学等名	宮崎大学
	担当部署名	工学部
	担当者役職名	教務・学生支援係
	担当者氏名	増田・松本
	電話番号	0985-58-7979
	メールアドレス	<a href="mailto:eng-m@of.miyazaki-u.ac.jp">eng-m@of.miyazaki-u.ac.jp</a>